



高田川新聞

2010年4月26日

発行所 高田川部屋後援会事務局 千135-0024 東京都江東区清澄2-15-7

大相撲五月場所 平成22年5月9日より 15日間 於 両国国技館

四人マス席ご案内 本村和一郎がお届け致します

高田川部屋ホームページでは 場所期間中、全力士の星取表と プログを毎日更新いたします。

化粧まわしで 力士の仲間入り

新弟子二人が出世披露

親方の化粧まわしを締めた達と大由志

先場所から高田川部屋の新弟子として入門した達と大由志。先場所大阪場所での前相撲で、達は二連勝して二番出、大由志は勝一敗から勝ち越しを決めて、一番出世となった。今場所から二人ともに序ノ口に名前が載ることになり、まずは力士としての第歩を踏み出すことになった。

披露。その姿は未来の関取を思わせるものであった。現在は、部屋から相撲教習所に通いながら、力士としての勉強をしている新弟子の二人。本場所では前相撲さながらの活躍を期待したい。

新幕下の北皇 四勝で躍進



積極的に上位の力士との稽古に望む北皇。幕下での勝ち越しにより、また一人、関取の座に一歩近づいた。

剛力山五勝で 幕下へ復帰

平成二十二年に幕下に入りながらも、平成二十二年初場所は三勝四敗で、三段目の西六枚目まで番付を落とした剛力山。しかし、先場所では初日白星から四連勝を挙げて勝ち越し。最終的に五勝一敗の好成績を残し、今場所は幕下への復帰を果たした。

大雷童が改名 「雷童智史」に

先場所幕下の東一十枚目で五勝一敗と勝ち越しを決め、今場所は勝ち越しで十両を狙える位置に付けた大雷童。今場所から四股名を、入門時と同じ「雷童 智史」に改名し、再び十両を目指す。

大原雄貴君が 新たに入門

三月に達と大由志の二人が入門したばかりの高田川部屋だが、新たに大原雄貴君の新弟子としての入門が決まった。大原君は、広島県出身の十五歳。身長184センチ、体重100キロと相撲を取るのに恵まれた体格。今までに相撲や柔道の経験はないが、本人の相撲に対する熱い思いと、家族や親戚の応援を機に、高田川部屋の門を叩いた。



大原君は、今場所の新弟子検査を受けたうえで、前相撲へと挑む。



先場所の前相撲で、二連勝して一番出世をした達(左)と、二勝一敗で二番出世をした大由志(右)。今場所からは序ノ口となり、番付に四股名が載る。今後の活躍が期待される。



「来場所は地元名古屋なので、今場所では勝ち越しを目標にしたい」と抱負を語った大由志は、その上位への強い思いが、結果へとつながるはずだ。

先場所幕下の東一十枚目で五勝一敗と勝ち越しを決め、今場所は勝ち越しで十両を狙える位置に付けた大雷童。今場所から四股名を、入門時と同じ「雷童 智史」に改名し、再び十両を目指す。

Table with columns for wrestler names (e.g., 雷童, 北皇, 剛力山, 大昇鬼, 前群山, 大鷹山, 安芸乃山, 前乃富士, 前神風, 大乗, 鶴乃湖, 雷虎, 安芸乃川, 隼, 暁, 須磨ノ海, 関士, 恵比寿丸, 勝武士, 仁王山, 前大將, 前乃勝, 天海山, 松ヶ浜, 達, 大由志, 大原) and rows for their performance statistics and commentary.

行事のご案内 高田川部屋千秋楽祝賀会 平成22年5月23日(日)午後6時開宴 高田川部屋にて(会費制) 四人マス席のご案内 大相撲五月場所 大相撲七月場所 大相撲九月場所 高田川部屋 後援会発足ののお知らせ 特別会員 一般会員

高田川 親方の喝! 今月から知り合いのジムに通うことを、力士全員に義務づけております。二班に分かれて週一回ずつ、もっとやりたい力士は個々に行けるようにして、本人の意思に任せてトレーニングをさせていただきます。 ジムでのトレーニングは、土俵での稽古とは異なりますが、体の芯から出てくる力を鍛えるには最適な方法なのです。基礎的な力の出し方、重いものをどのように持ったら良いかを学ぶ必要があります。 稽古の中でもしか相撲は強くなりません。しかし怪我をしないためにも、基礎的な体力をトレーニングで養うことが重要なのです。稽古だけでなく体作りに真面目に取り組むことが成績につながるのです。

高田川部屋 公式ホームページ www.takadagawa.com 高田川ブログで部屋の近況をご報告しています

夏目雅子 ひまわり基金 www.himawari-kikin.com